

☆☆図書室だより☆☆ ☆第23号☆

☆☆ー 図書委員会よりお知らせ ー☆☆



2016年 3月(後期)~2016年 8月(前期) 新規登録の書籍をご案内します

書名 (第一巻:ご寄贈 第二巻:購入)	著者名など				
大崎節郎著作集 第一巻 教義学論文集 1	大崎節郎 著	一麦出版社			[赤 191.1 Oh 1]
〃 第二巻 〃 2	〃	〃			[赤 191.1 Oh 2]

ご紹介本 ...

大宮 溥 牧師 より

『大崎節郎著作集 (全七巻) 』

一麦出版社

2015年10月刊行

長らく待っていた大崎節郎先生の著作集 (全七巻) が刊行されたので、一巻を図書室に寄贈しました。大崎先生は、若いころから阿佐ヶ谷教会とご縁が深く、若き日の先生をご存知の方もあられるでしょう。

先生は、カルヴァンからバルト、そして改革派神学全般を学ばれ、日本の教会と学校の中で、福音の現実的解明に生涯を捧げられました。日本の社会は、東日本大震災後、共生社会の形成をめざしていますが、その際隣人関係という横軸を築くためにも、神関係という縦軸の確立が求められています。大崎先生のご著書から、教会の土台とは何か、教会はどんな方向に進んでいくべきか考えるヒントが得られるでしょう。

☆ 内外の先生方からのご寄贈、購入も含めて、注解書や研究書が沢山入りました。聖書研究にお役立てください。

書名 (ご寄贈書)	著者名など				
マタイによる福音書 福音書のイエス・キリスト 1 旧約の完成者イエス	小河 陽 著	日本基督教団出版局			[黄 193.61 O 1]
マルコによる福音書 〃 2 十字架への道イエス	川島貞雄 著	日本基督教団出版局			[黄 193.62 Ka 2]
ルカによる福音書 〃 3 旅空に歩むイエス	三好 迪 著	日本基督教団出版局			[黄 193.63 Mi 3]
ヨハネによる福音書 〃 4 世の光イエス	大貫 隆 著	日本基督教団出版局			[黄 193.64 O 4]
マルコによる福音書 IBS 現代聖書注解スタディ版	R.I ダイバード 著 挽地茂男 訳	日本キリスト教団出版局			[黄 193.62 De]
新約聖書解釈の手引き	浅野淳博 他 著	新教出版社			[橙 193 A]
ガラテヤ書講解説教	竹森満佐一先生 竹森トヨ先生 吉祥寺教会牧会四〇年記念刊行会	ヨルダン社			[橙 193.71 Ta]
書名 (購入書)	著者名など				
使徒行伝 上巻 現代新約注解全書	荒井 献 著	新教出版社			[黄 193.69 A 1]
〃 中巻 〃	〃	〃			[黄 193.69 A 2]
〃 下巻 〃	〃	〃			[黄 193.69 A 3]
教会役員ハンドブック	楠本史郎 著	日本キリスト教団出版局			[茶 195.7 Ku]
自分を知る 他人を知る 交流分析を土台に	キリスト教カウンセリング 講座ブックレット7 賀来周一 著	キリスト新聞社			[茶 197 Ka]
3・11以降の世界と聖書 言葉の回復をめぐって	福嶋裕子 大宮謙 左近豊 スコットヘイフマン 編著	日本キリスト教団出版局			[橙 193.04 Fu]



書名 (ご寄贈書)

あの日、あの時

広島教会創立120周年記念誌
被曝教会が語る 被曝証言 戦争体験 平和への思い

日本基督教団
広島教会編集

[茶 198.3 Ni]

☆ 「…被曝教会であるがゆえに知りうる悲惨と、またそこから叫ばれる讃美を礎として、「平和をつくりだす者」となる新たな決意が求められています。…(p.10)」 祈りをこめた説教や貴重な体験談を集めた冊子です。この平和聖日、私達も被曝国のキリスト者として「平和をつくりだす者」でありたいと再認識できます。

荒れ野の40年

ヴァイツゼッカー大統領演説[全文]

岩波ブックレット NO.55

[319.8 We]

☆ 「… “過去に目を閉ざす者は、現在に対してもやはり盲目となる、…ドイツ降伏40周年を “ナチスの暴力支配による非人間的システムからの解放の日、と形容し…在任中に1990年10月3日のドイツ再統一…”(2016.7.22現在 Wikipediaより)がありました。



『専制と偏狭を永遠に除去するために — 主権者であるあなたへ』

阿久戸光晴 194.4 A

著者、阿久戸光晴は、聖学院理事長です。人権や憲法、大学教育や震災からの再建などについて、著者の講演などからまとめた本です。時流の諸問題を扱った本書ですが、ニーバーの祈りを例に上げ、現代社会を普遍的な視点で見据えています。

— それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ。変えることのできないものについては、それを受け入れるだけの冷静さを与えたまえ。 —

著者は「変えるべきものと変えられないものとを、識別する知恵」が問われる時代だと言います。マルコ福音書13章21-23節を例に挙げ、「人間の罪性という本質と取り組むことを回避していたがらに幸せな理想を語る合理的なるものは偽キリストの類」と断じます。

平和を実現する「知恵」と「変える勇気」を持って歩んでいきたいと思えます。(m.i.)



書名 (当教会発行書)

著者名など

大村栄説教集

神の言葉を聞く時—阿佐ヶ谷教会と共に

大村 栄 著

大村栄牧師説教集
編集委員会

[緑 194 Oh 1]

//

//

//

[緑 194 Oh 2]



『大村栄説教集 神の言葉を聞く時 — 阿佐ヶ谷教会と共に』

阿佐ヶ谷教会・大村栄牧師説教集編集委員会 編集

阿佐ヶ谷教会がかわいらしく木版画調になった表紙の説教集です。一度きいた説教なのに、なぜ今新鮮に感じるのか…。それは、私は日頃心が乱れているため、みことばをきく姿勢が一定していません。しかし、神様が再度冊子を通してしかも大変優しく語りかけて下さっているからです。

「不安の源は…神の愛を信じないところから来る…」 (P.54) 「私たちは神の愛と現実との間に大きな格差があると感じてしまう…どんな現実も…被造物であり、それらは私達をキリストを十字架にたまくほどの神の愛から、引き離すことはできない…」 (P.57)

大村栄牧師が、教会を支えている人々を愛し丁寧に解説しながら、みことばをとりついでるので、教会史の勉強になります。また、他のエピソードは最近のものが中心なので、今読むとわかりやすく、文章もやさしいので、求道者の方にもおすすめです。(Ri)